**第７３回観察会　2009年４月13日(月) 12:05～14:00　晴れ**

**テーマ『池の中に広がるミクロの世界』**

今回は植物園の池で水や泥を採取し、京大フィールド科学教育研究センターのセミナー室をお借りして、顕微鏡下の観察を行いました。

**☆ガイドレポート**

京大植物園の池はメダカでいっぱいだった。これを見たとき私は「しまった」と思った。今回のお目当ての１つであるミジンコはメダカの捕食に弱い。実際，柄杓ですくった水を篩でろ過して観察してみると，メダカに食われにくいケンミジンコとワムシが多く，ミジンコはほとんどいなかったのである。そこで，水生植物の周辺を稚魚ネットで掬ってみることにした。すると，水草に付着するオカメミジンコや，水面でくらすアオムキミジンコが，僅かながらとれた。これでどうにか，その一つ目の姿を参加者の皆さんに俯瞰してもらうことができた。

藻類については，泥の表面でくらす「堆積物表生藻類」を見てもらうことにした。池の底から泥をすくってきてシャーレに入れ，水がひたひたになるように調節して，その上にカバーグラスを置いて上から光を当てる。すると藻類がカバーグラスにはりついてくるので，これを観察するのである。今回は，お目当ての珪藻のほか，渦鞭毛藻，クリプト藻，ミドリムシなども数多く観察できた。

当方は準備不足で，時間的なこともあって十分な講師役ができなかった。特に今回の観察対象は多くの参加者の皆さんにとって「非日常」の世界だったと思われるので，もう少し基本的なことを説明するべきだったのかもしれない。しかしそれでも，参加者の皆さんは熱心に顕微鏡をのぞいて下さり，不明な点など積極的に質問して下さったので，観察対象を前にした問答という形で，どうにか観察会の体をなすことができた。また，助手として同行してくれた肥山さん，そして準備をしてくれた坂本さんをはじめとするスタッフの皆さんが，参加者の皆さんと積極的に交流してくれたことが，観察会を作り上げてくれた。皆さんに感謝！

ガイド：大塚泰介さん（滋賀県立琵琶湖博物館）

**☆参加者の感想**

* 身近な水にこれだけ多様なものが生きているというのは改めて驚きます。もっと簡単な検索表があるといいと思いますが、これだけ多様だと難しいのでしょうね。
（参加～５回、３０～６０才、京都市外のかた）
* 今回の企画に関しては、人数をもう少ししぼりこんだ方がよいかもしれないという印象を持ちました。
（初めての参加、３０～６０才、男性、京大文学部教員のかた）
* ミジンコの正面というなかなか見られないものが見られて面白かった。
初めての参加、１８～３０才、男性、京大近辺のかた）
* 皆さんが非常に自然に興味を持って参加していらっしゃることが分かる良い会でした。
（初めての参加、男性、農学部昆虫生態院生のかた）
* 身近に異う世界があることに驚きました。とっても楽しくなりました。ありがとうございました。
（参加１０回以上、３０～６０才、女性、京大近辺のかた）
* ケイソウが動いているのをはじめてみました。
（参加１０回以上、１８～３０才、女性、京大フィールド研院生のかた）
* ミジンコの美しさに感動しました。エキサイティング！ありがとうございます。
（参加～5回、３０～６０才、京都市外のかた）
* 息子が小学生の時に鴨川のプランクトンの自由研究をしたことがあり、以来プランクトンのファンです。採取の仕方もなかなかうまく行かず、図鑑をながめてはため息をついていました。海水のを見た時はいろいろいて顕微鏡を見過ぎて充血したのを覚えています。今日はいろいろ教えて頂けたので、またトライしてみたいです。
（参加～５回、３０～６０才、女性、京都市内のかた）
* 単細胞生物の世界のおもしろさを教わり、新たに興味が広がりうれしい！
（参加１０回以上、３０～６０才、女性、京大近辺のかた）
* ミジンコの目が１つとは！透明な美しい姿にびっくりしました。
（参加１０回以上、３０～６０才、女性、京都市内のかた）
* なかなか見ることのない世界をのぞき見せていただき楽しかったです。
（参加１０回以上、３０～６０才、男性、京都市内のかた）
* 良かった。
（参加～5回、６０才以上、男性、京大近辺のかた）
* 初めて参加しました。良かったです。これから参加したいと思います。
（初めての参加、６０才以上、男、京都市内のかた）
* いろいろな微生物が見えました。あまり動いているものが見られなかったので、今度はもっと元気なのが見たいです。
（１８～３０才、女性、京都市外のかた）
* 大変良かったです。本が好きな人がいて、今回の本も良い思い出となりました。しかし、先生より先へ進んだページに見っけもんが有ったりして・・・。
（３０～６０才、男性、京大近辺のかた）
* とても楽しかったです。何気なく見ている池の水の中にこんなに色々な形と生態を持った生き物が動き回っているなんて、空とは違った意味の宇宙を実感させていただきました。とても豊かな気持ちにさせていただきどうもありがとうございました。
（参加～５回、６０才以上、女性、京都市外のかた）
* 何度も植物園来てるのに水の中、さらにワクワクドキドキ部屋での観察も更にドキドキワクワク。いつもながらアットいうまに時間が過ぎました。老いも若きも目を輝かす。いつもながらこの機会をいただいている事感謝します。若い研究者の方ガンバレ！！
（参加～１０回、６０才以上、京都市内のかた）
* 初めて観察会に参加させていただきました。昨年来、関東より転居して参りました。このような会が開催されていることを今回初めて知り、とても興味深く来させていただいた次第です。普段目にすることのない池のプランクトン観察ということで、顕微鏡下で観る経験も、とても楽しくあっという間に時が経ってしまいました。これからもぜひ・・と思っています。よろしくお願い致します。講師の先生、スタッフの皆さま、大変お世話になりました。
（初めての参加、６０才以上、女性、京大近辺のかた）
* 大塚さんの同定技術、知識にただただ驚くばかりでした。これまで藻類の世界に触れる機会はあまりなかったのですが、非常に興味深く、今後勉強していきたいと思いました。
（初めての参加、１８～３０才、男性、京大農学部院生のかた）
* プランクトンを顕微鏡で観察したのは中学の時以来でしたが、大変楽しめました。プランクトンによって動きが違っていたのが興味深かったです。
（参加１０回以上、３０～６０才、男性、京大地球環境のかた）
* 楽しかったミジンコの正面を見れて良かった。自分たちで取る作業があれば楽しかったんではないかなと思う。
（初めての参加、１８～３０才、男性、京大農学部４回生のかた）
* 小さな池の中にミクロの世界が広がっていることが実感でき、大変興味深かったです。
（初めての参加、１８～３０才、男性、京大農学研究科院生のかた）
* はじめて室内でゆっくり観察できた。
（女性、京大近辺のかた）